

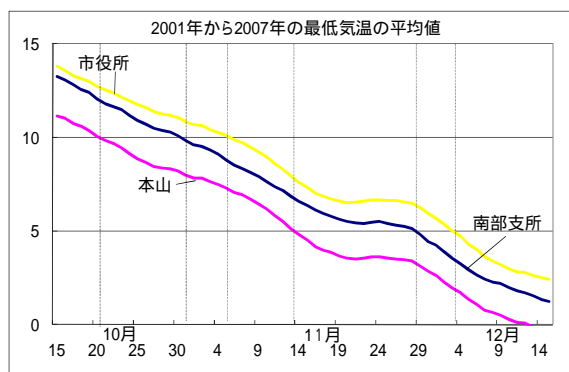
日立の気象 117

紅葉の季節

紅葉前線は9月に北海道大雪山系から南下を初め、11月になると関東地方平野部まで達します。

紅葉は、日の最低気温が10以下になると色づきはじめ、5以下になると一気に進むともいわれています。日立市内で気温を観測している3地点の最低気温の平均を見てみると、「市役所」では11月上旬に10を下回り、12月に入ると5を下回るようになります。「南部支所」では市役所より5日程度早く経過していきます。市役所より約270m標高が高い「本山あかさわ山荘」では、10月20日ごろには10を下回り、11月13日ごろには5を下回るようになります。

なお、南部支所と市役所の標高はほぼ同じですが、周りの地形の影響などにより最低気温が低くなると考えられます。



気象庁では、紅葉の見ごろの時期を9月の気温から予測する計算式を作成しています。この計算式によると今年の日立市の紅葉の見ごろは、山頂付近では10月30日頃から、市役所付近では11月16日頃からのそれぞれ2週間の期間になります。

紅葉の見ごろは9月の気温だけでなく、10月・11月の天候経過によって変動しますが、11月に入ると山の頂から平地へ紅葉前線が降りてくるようになりそうです。

【11月の暦と気象記録】

7日、立冬（冬の気配があらわれてくる）

22日、小雪（雪がふりはじめるころ）

1973年11月26日：日最低気温 - 0.5

（夏以降の冬日の最も早い記録）

1970年11月20日：日降水量 207.1mm

（観測記録順位第6位、南岸低気圧）

2003年11月24日：日最高気圧 1038.5hPa

（観測記録順位第2位、三陸沖の移動性高気圧）

【関東甲信地方の11月の予報】

季節予報では、天気は数日の周期で変わるでしょう。平年と同様に晴れの日が多く、気温は平年並みか高いと予想されています。降水量は多いと予想されます。

11月の気温、降水量の階級確率（％）

気温

20	40	40
----	----	----

低い 平年並 高い(単位：％)

降水量

30	30	40
----	----	----

少ない 平年並 多い

11月の気象観測値（日立市役所）

項目	2007年	平年値
平均気温（℃）	11.4	11.8
降水量（mm）	39.5	81.2
日照時間（時間）	141.7	161.9

平年値（1971～2000年の30年間の平均）

日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso>
行政放送（ケーブルテレビ5ch）でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話22-5520 IP電話050-5528-5066へどうぞ。